

令和7年12月23日
国土交通省関東地方整備局
港湾空港部

横浜港におけるCONPAS®試験運用の実施について

～本牧BCコンテナターミナル（BC2ゲート）における5日間の原則予約～

横浜港本牧BCコンテナターミナル（BC2ゲート）において、CONPAS®の試験運用を実施しますので、お知らせします。なお、今回の試験運用は、8月、11月に続く3回目の「原則予約」による実施を予定しています。

関東地方整備局では、京浜港の国際競争力強化を図るため、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を目的としたシステムであるCONPAS®の導入を進めています。

先般、8月13日（水）・14日（木）に続いて、11月26日（水）・27日（木）においても、横浜港本牧ふ頭BCコンテナターミナル（BC2ゲート）におけるCONPAS®「原則予約」の試験運用を実施しました。荷量が通常の時期における試験運用となりましたが、関係する皆様のご協力の下、大きな混乱もなく、一部の特殊コンテナ等を除いた約97%の車両によるCONPAS®予約を実現することができました。

今般、これらの試験運用の結果を踏まえ、次年度早期の「常時運用」実現に向け、下記のとおり、5日間の「原則予約」による試験運用を実施しますので、お知らせいたします。

<試験運用の実施日時>

令和8年3月2日（月）～6日（金） <BC2> ※原則予約

試験運用の詳細は、別紙をご参照ください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ・物流専門紙・その他専門紙

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部

電話：045-2211-7437 メールアドレス：info-i83ab@mlit.go.jp

クルーズ振興・港湾物流企画室 室長 福本（ふくもと） 内線：5729

クルーズ振興・港湾物流企画室 専門官 岩本（いわもと） 内線：5748



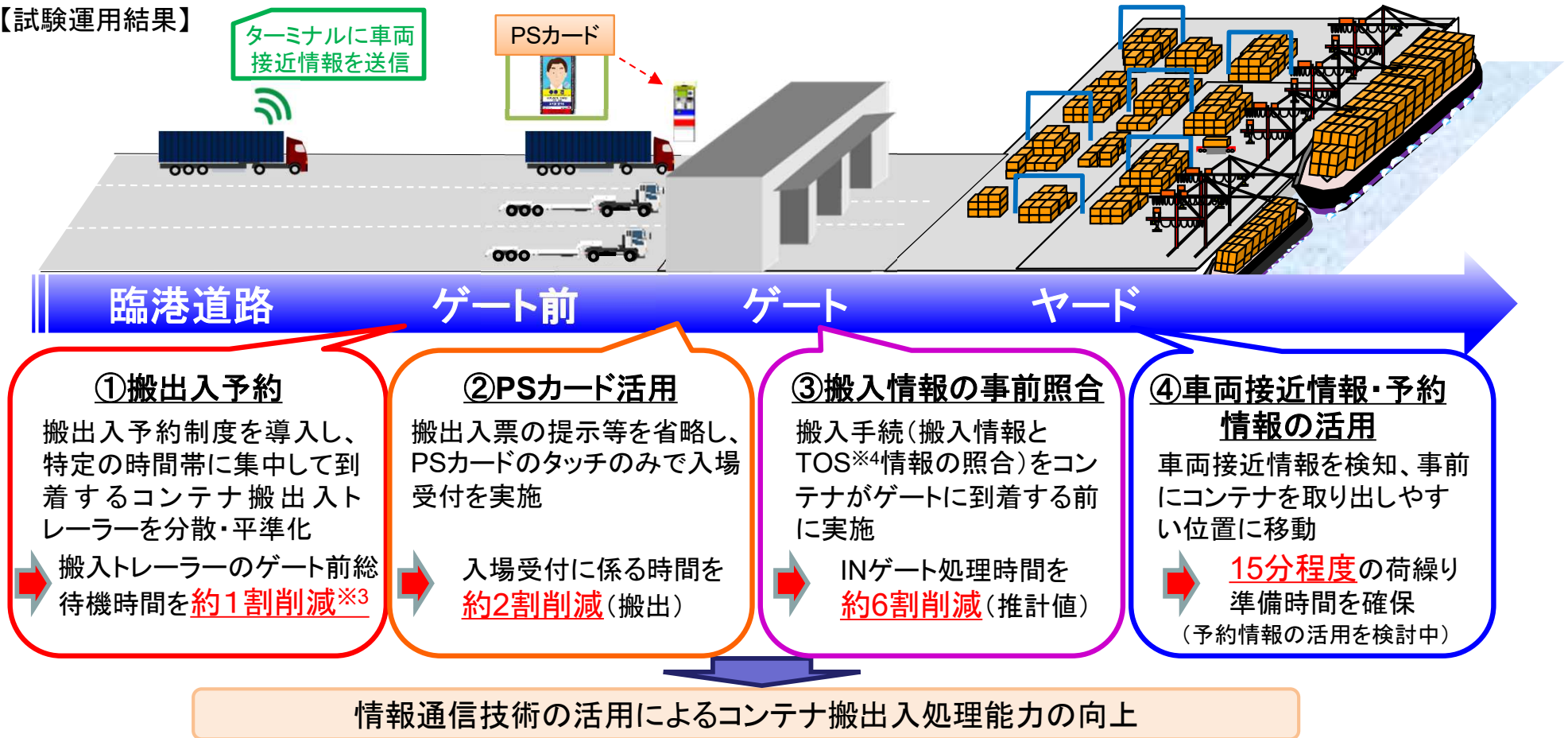
原則予約の試験運用概要(本牧BC2)

実施時期	令和 8年 3月 2日(月)～ 6日(金) ※5日間
対象コンテナ	全種別 搬出(実入・空)、搬入(実入・空) ※BC2ゲートにて搬出入受付を行う全てのコンテナ
参加店社	神奈川県トラック協会 海上コンテナ部会加盟店社を含む BC2ゲートで搬出入する全ての利用店社 ※BC2ゲートでの搬出入にあたってはCONPAS®予約が必要
予約車動線	C突堤中央道路～BC2ゲート ※例外車両(PSカード未登録など)は、例外車両予約登録場(A突堤待機場)を經由
予約時間	全種別:8:30-11:30、13:00-16:30 ※今後の調整により変更の可能性があります
予約枠数	・搬入(実入・空):5～8台/3分 ・搬出(実入・空):4～9台/3分 ※今後の調整により変更の可能性があります
入場可能時間	予約時間枠の前後30分以内に予約状況確認場所へ来場
予約期限	搬出入日の3営業日前の14:00から入場可能時間終了まで
ペナルティ制度	適用対象 ※常時運用(南本牧)ターミナルと共通で加算 ただし、原則予約のため、『利用停止』ではなく、『利用制限』のペナルティを適用

CONPAS®の概要

- CONPAS®※1は、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることで、コンテナ物流の効率化及び生産性向上の実現を目的としたシステム。
- ゲート前混雑が深刻化する中、情報通信技術の活用により、ゲート手続やヤード内荷役作業の効率化を実現するため、横浜港において試験運用を実施。
- 横浜港で2021年3月より常時運用※2を開始。
- 東京港においても2022年8月からCONPAS®を活用したコンテナ搬出入予約制事業の取組を開始。

【試験運用結果】



※1 CONPAS: Container Fast Pass の略

※2 2021年3月より「搬出入予約機能」「PSカード活用した受付機能」の常時運用開始、2021年4月より「搬入情報の事前照合機能」の常時運用開始

※3 搬入トレーラーの14%がCONPASで予約を行った場合

※4 TOS: Terminal Operation System の略